

はすだね通信 第46号

みんなで進めよう
茨城農業改革

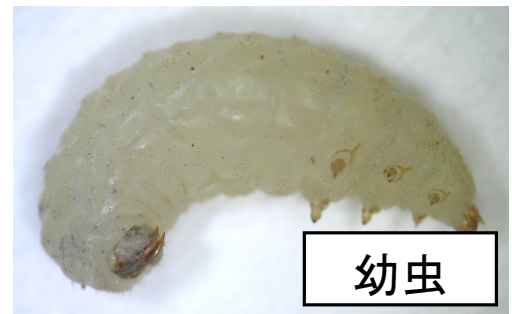
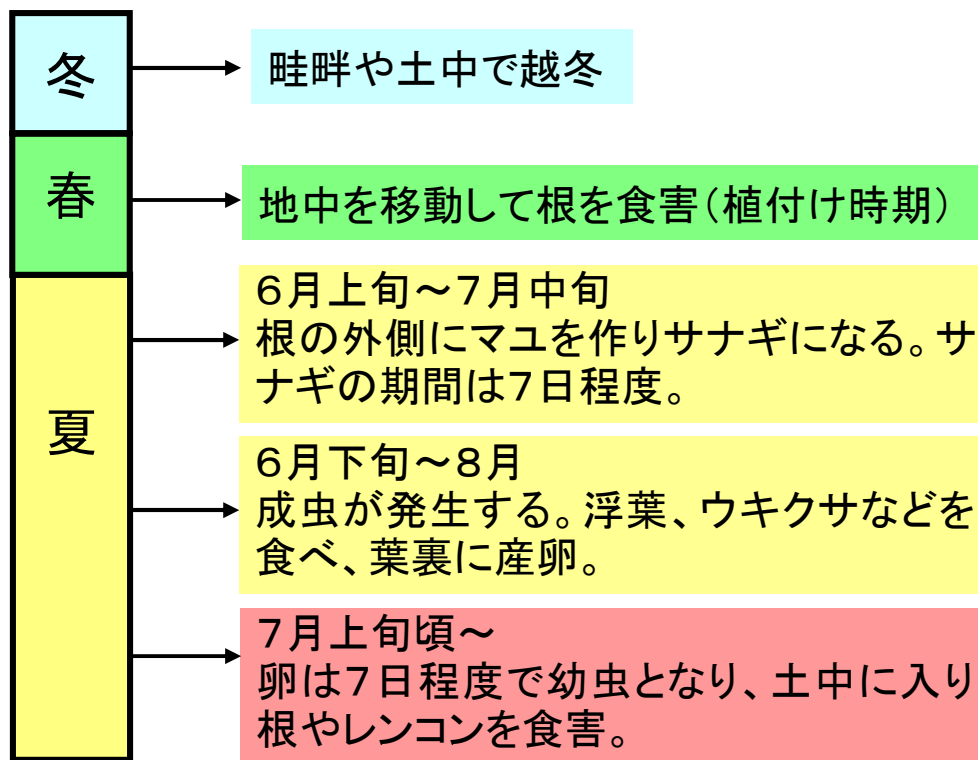
土浦地域農業改良普及センター

平成24年6月3日発行

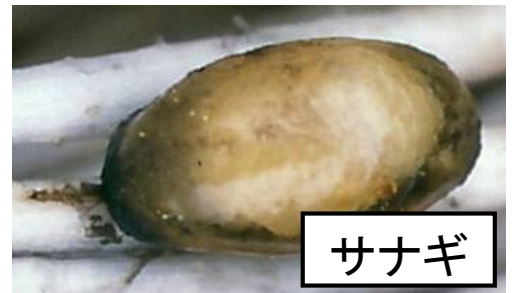
イネネクイハムシの防除について

昨年は床立ちが例年よりも多かったこともあり、イネネクイハムシの被害が多く発生する傾向にありました。昨年、多発生したほ場では多くの幼虫が越冬していることが予想されます。今年も昨年に引き続き、発生には注意を払い、適期防除に努めましょう。

イネネクイハムシの生活サイクル



幼虫



サナギ



成虫



被害痕

防除適期

イネネクイハムシは7月上旬頃から成虫や新しい幼虫が発生するので、この時期が防除適期となります。発生が予想されるほ場では、7月上旬を目安に防除を行って下さい。なお、この時期のレンコンのイネネクイハムシの防除には「トレボン粒剤」が使用できます

この資料の作成にあたっては、農薬使用基準の内容について細心の注意をはらっていますが、農薬を使用する方は、必ず、使用前にはラベルを見て、対象作物、希釈倍率や使用量、使用回数等を確認し、農薬の誤った使用を行わないようにしてください。また、農薬散布の際は、周辺作物等への飛散(ドリフト)に十分注意して下さい。また使用に際しては注意事項をよく読んで下さい。

農業学園でのレンコン講座について

普及センターでは、就農間もない生産者を対象に講座を行う「農業学園」を開催しています。今年6月12日の開講式を皮切りに、7月にはレンコン講座や有機農業講座を開催します。その後、土づくりや病害虫などの講座も予定しています。

学園生は随時募集しています。詳しくは普及センターまでお問い合わせ下さい。

農薬は正しく安全に使いましょう！ 環境にやさしい農業のため、水のかけ流しはやめましょう！

土浦市真鍋5-17-26 土浦合同庁舎内 土浦地域農業改良普及センター Tel 029-822-8517 Fax 029-822-7370